

森林環境譲与税の現状と今後の運用について

前田 栄

町長 町の判断により、財源を有効的に活用していく



問 森林環境譲与税は、公道に支障のある木の伐採の財源に使用できるか。

答 道路等の隣接森林における倒木の恐れがある立木の伐採等の災害対策事業を実施できることとなっており、民有林にも適用可能である。

問 町は保険をかけているのか。

答 死亡または身体障害、通院入院他財物賠償も適用となる。行政区の位置づけは、(区長の責任) 参加者に事故が起きないよう配慮を促し、万が一の時は、町の保険で対応する。区長が賠償責任を負うようなことは基本的にはないと考える。



令和4年度の重点的に取り組むべき課題について

岩田 鑑郎

町長 それぞれの課題について努力した

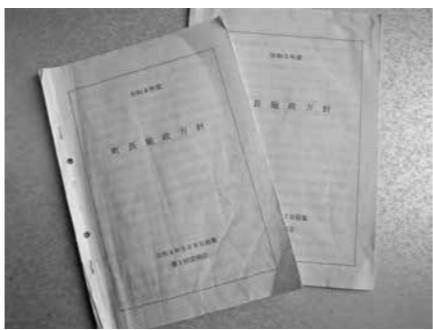


問 食と教育で選ばれるまちに誰に選ばれるのか。

答 町民一人ひとりに町の観光資源が大きな魅力を持っていることを認識していただくこと。

問 高齢者にやさしいまちにどのような施策を展開したのか。

答 総合振興計画後期5つの基本政策を軸に様々な事業を展開した。



マイナンバーカードの一体化のマイナ保険証は中止を

野原 和夫



町長 今後、新しい情報に注視しながら安心して受診できるように努める。

問 マイナンバーカードについては、システム障害や個人情報漏洩などの課題解決を町民に示し進めてきたのか何う。

答 総務省・デジタル庁を中心に国の施策として進めており、マイナンバーのメ

受診できるように努める。少子化対策は、少子化の背景として、経済的不安定さや出会いの機会の減少、仕事と子育ての両立の難しさ、教育にかかる費用負担など指摘され

ているが、町の考え、対策は、課題解決の町の考えは、総合振興計画で目指すべき将来の方向を示している。地元農産物を給食に



電気バスの運行状況は

山中 博子

町長 電気バス5台中2台の車両の不具合がなかなか改善されず、決して順調とは言えない状況



問 本年5月末までの電気バスの走行距離合計は、全路線距離数の4割にも届かない。また電気バス毎に走行距離に差があるのは。

答 1台は取り付けた器具の修理、1台は運行中に何度かシステム停止のトラブル

音がするので近隣に配慮して22時までとしている。問 新車への交換、損害賠償請求等、顧問弁護士に相談したのか。

答 令和5年3月1日。約212万円。明覚駅前駐輪場の利用状況と管理は、駐輪場に置ききれない自転車の早急な対処を。簡易なテント等を使い早期に設置したい。駐輪場の法整備は、いつできるのか。次の9月議会には上程したい。